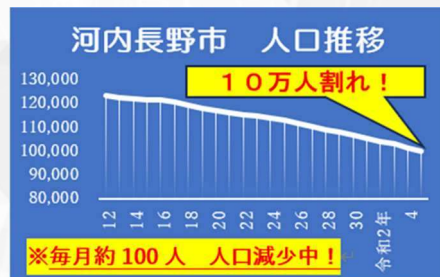


デジタルの力で自治会運営を改革！

南青葉台自治会では、河内長野市の人口推移と等しく、高齢化が加速中で歯止めがきかない状況が続いております。

しかし、近年では自治会活動は地域の防災対策に有効とされており、被災地において、自治会がなかったり活動が希薄な地域での支援は困難であったとの声もききます。



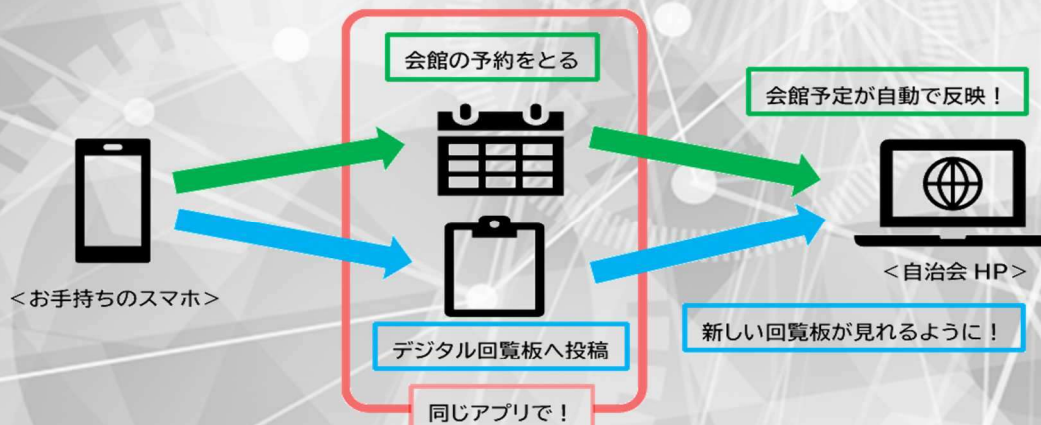
◎自治会活動は重荷、負担軽減が急務！

と言ったところから、自治会活動を維持するために負担軽減が重要です！今の時代、デジタル化によっていろいろなことが簡素になってきています。自治会でもデジタル化によって少しずつ改革が進んでいます！

- ① 公式 LINE 開設(2022年4月)
まず手始めに公式 LINE を開設、手軽に地域の皆さんへ情報発信開始！
- ② 自治会 HP 開設(2023年10月)
続いてホームページ開設、イベントの様子発信やデジタル回覧板等を導入！
- ③ 自治会運営アプリ開発に着手(2025年中に運用開始予定)
今年度総会で予算が承認されたため、開発に着手！

◎複雑な PC 操作は不要、スマホ一つで負担軽減！

これまで、特にデジタル回覧板準備（広報委員会）や会館使用予約（会館委員会）に労力がかかっており、PC 操作が必須でした。これを、スマホの画面表示に沿って操作するだけでできるようにアプリ開発中です！これまでのスマホ講座の実績から、操作レベルは初心者でもできるレベルを目指しています。以下の操作には PC は必要なくなり、PC がなかったり使えない方でも負担なくできる自治会運営を実現したいと思っています！



＜陽だまり愛読者からの投稿＞

～ある日の薄暮～

「ドロボー」思わず口から出ました。

私は、毎日夕食後散歩に行くのを、日課にしています。ある日曜日のこと、明日は資源ごみの回収日のため、あちこちのごみ集積場には新聞紙や段ボール、空き缶が積み始められています。

あるごみ集積場に差し掛かった時、後ろから白いバンが私を追い抜き私の少し前で止まりました。車から降りた男は、出されている資源ごみの中から空き缶ばかり入った45リットル袋を両手で5個取り上げて、素早く車に投げ入れて走り去りました。

逼迫している市の財政に少しでも、との思いからアルミ缶や段ボール、新聞紙などを市の回収日に出されている方々、こういう現状ご存知ですか？

その点、自治会の資源ごみの回収（毎月第3木曜日）は、当日朝ご自分の家の前に出しておけば夕方までには回収されますので、先ほどのような輩に横取りされることはないのではないのでしょうか。そして、その収益は南青葉台の現代・将来のために役員さん方が有効に使ってくださると、私は信じています。



※愛読者の皆さんへ投稿希望あれば、自治会事務局までご連絡下さい

加賀田地区の民話 第25話

今回は、今年の干支の巳（蛇）のお話を、ご紹介しましょう。

「ここらな、ハメ（蝮マムシ）、見たらもうみな捕りますな。そのほかのやったら、もう見てもどうもしませんわ。サトマワリ（青大蛇）も、ほてタチナワ（ちゅうて黒い短い奴）かてな、掴みも、どないもせえしまへん。」

あれな、ハメ毒持ってますやろ。ハメに噛まれたら医者に連れてって血清うってもらわんとあきまへんわ。あこの人な、暗なつてからな、黒ハメに噛まれたやうて医者に行ったけども、その日に血清がのうて（無くて）死にましたわ。

もうあいつ見たらわしらでもな、じきにちやっと鎌でこう頭押さえて、もうその場でクククーっと皮剥いてしまうんですよ。皮剥いたらもうどうもようせえへんわ。木の枝取ってくるくるっと挟んで、家に帰ってくるんや。あとは供養っちゅうか、腸は草に包んだのをくくってから棒にさいて（刺して）、ちょっとそこに立てとくんです。ここでハメやったんしるしとな、へて、ハメの供養にな。ようしましたな、それ。」

平成4年刊行 「加賀田地区の民話」 市教育委員会発行より抜粋

自治会の活動状況と予定

＊実績

5月11日	定例役員会
5月15日	廃品回収
6月7日	①実行委員会（納涼祭）打合せ
6月8日	定例役員会
6月19日	廃品回収
6月21日	猫被害を話し合う会
6月28日	ひだまりテラス（第4公園）

＊予定

7月6日	②実行委員会（納涼祭）打合せ
7月13日	定例役員会
7月17日	廃品回収
7月20日	参議院選挙
7月26日	南青葉台納涼祭



編集後記

約50年間続いている南青葉台盆踊り（納涼祭）もうすぐ開催です。子ども達やお年寄りまで、毎年たくさんの来場があり、今年も世代間交流が楽しみです。会場設営や模擬店の準備などして頂いている南青葉台実行委員会ボランティアの皆さんありがとうございます。

令和7年度防災標語4選

昨年、防災委員会では委員の皆さんから1つずつ標語を出していただき、その中から投票した結果、以下の4つが選ばれました。この標語は、大切な家族や地域の方々に、防災意識を高めて頂く事を目的として掲示板に掲載しています。

<防災は 自分で守る 強い意志>

タンス、本箱、食器棚等は、転倒を防ぐ突っ張り棒やL型金具で固定をされていますか。ガラスには、飛散防止フィルムを貼られていますか。出入口や通路には、物を置かないようにしましょう。感震ブレーカー等を設置しましょう。照明器具には、鎖と金具を使って固定しましょう。自宅の耐震性能は如何ですか。心配な方は耐震診断をしましょう。



<防災は 日頃の準備と 助け合い>

災害から身を守るためには「住民一人ひとりの備え」と協力が重要です。「みんなの命をみんなで守る」を合言葉に災害に備えましょう。

災害による被害を出来るだけ少なくするためには、自分の身は自分で守る「自助」だけでなく、近隣同士で助け合う「共助」が大切です。



<声掛けで 絆深まり 守れる命>

阪神淡路大震災などでは近隣・町会の方が避難の声掛けをお互いにすることで助かっています。これらは普段から「つながり」と「絆」があったからです。お互いのことを知っているからこそ助けること、助けてもらうことが出来ます。防災訓練等でさまざまな活動を通じて顔が見える関係になることで災害時の対応に備えましょう。



<非常食 時々食べて ローリング>

災害発生からライフラインの復旧まで1週間以上かかるケースがほとんどです。また、災害支援物資が届かないことや、スーパーやコンビニで食品が手に入らないことが想定されます。最低でも3日～1週間分の食品を備蓄しておくことが重要です。**蓄える→食べる→補充**することを繰り返しながら常に一定量の食品を備蓄しましょう。



クラブ活動、同好会活動のご紹介

＜南青葉台ゴルフ仲間大募集！＞

「プラスワン会」(ゴルフの腕前プラス1、友の数プラス1、街の輝きプラス1、南青葉台のゴルフ大好きな人たちの集まりです)では新しい仲間を募集しています。南青葉台にお住いでゴルフ大好きな方なら、どなたでもOKです。特に次のような方々は大歓迎です。

- ① 会社をリタイアされた方で、ゴルフを地域のデビューのきっかけにしたい人
- ② ご夫婦でゴルフをしたいので、町内で仲間を探している人
- ③ 初心者だけど、一緒にラウンドしてくれる仲間を探している人
- ④ 健康維持のため、愉快的な仲間とラウンドを楽しみたい人

どんな理由でもOK、当会にはこのような人たちが多数おられます



現在、会員数18名(男性15名・女性3名)コンペは年6回で第2金曜日です。会員さんは65歳から87歳で平均年齢は79歳、腕前も90台～130台前後でどなたも優しい方ばかりです。毎回のコンペ会費は2,000円で、賞金やプレー後の会食に充当しています。年会費や入会金無しです。

まずは「お試しラウンド」してみませんか。ご夫婦での参加は大歓迎です。



＜今後の予定＞

7月11日	天野山カントリー
9月12日	ワールドカントリー
11月14日	光丘カントリー
1月9日	関西空港カントリー

入退会は自由です。お気軽に参加して頂けると嬉しいです。ご連絡を心よりお待ちしております。

世話係

おぎょう

大給龍夫

高雄 弘

佐保美知子



※自治会だより「陽だまり」で紹介されたいクラブ・同好会の皆さん、お申し出をお待ちしております

